



戸田1年生、まちを行く!

第27回 あいパルのどらやきの秘密を探れ!



無類のお菓子好きな私が最近見つけた、戸田のお気に入りコーナーがある。それは、あいパルのカフェにあるスイーツコーナー。ここにはさまざまなスイーツがお手頃価格で並んでいるのだが、なかでも私が好きなのは、どらやきだ。生地はしっとりふわふわ、あんは小豆の自然な甘さで食べやすく、値段も手頃で小腹が空いた時のおやつにちょうどいい。某国民的アニメのキャラクターが大好物のお菓子として我が子たちにも大

人気で、季節ごとにさまざまな味が選べるのも楽しい。ある日、お目当ての味がなかったので店員さんに聞いたところ、今日は入荷していないが直営の販売所ならあるかもしれないとのこと。なんでも、このどらやきは「ゆうゆう」という市内の福祉作業所で、障害のある方たちが1つ1つ手づくりで焼いているらしい。このおいしいどらやきがどこで、どうやってつくられているのか、その秘密を探るべく「ゆうゆう」へ行ってみることに!

今月の注目スポット

戸田市立福祉作業所 ゆうゆう



【施設データ】
住所: 戸田市本町 5-11-12
電話: 433-4006
営業時間: 午前10時30分～午後4時
定休日: 土・日曜日、祝日、年末年始

心身に障害がある方に対して、生活や就労に向けた適切な支援を行い、社会的自立をサポートするための施設です。名物のどらやきは、生地には埼玉県産の小麦粉、あんには北海道十勝産の小豆を使用するなど材料にもこだわり、1つ1つ丁寧に手で焼き上げています。夏の時期はアイスどらやきが大人気! ゆうゆうやあいパルのほか、イオンモール北戸田店・わくわく広場や福祉保健センター内のカフェこるぼなどで販売しています。

施設で働く方の声



材料を量ってあんを生地に包んだり、袋詰めをしたりと、どらやきをつくるのはとても楽しいです。どらやきのマスコットのぬいぐるみも手づくりしました。店頭に飾ってあるので、探してみてください。



福祉作業所ゆうゆう
所長兼サービス管理責任者
上村 喜紀さん

利用者の方たちはそれぞれ責任感を持って、やりがいを感じながらお仕事をしています。経験を積んだ方の仕事の正確さはまさに職人技で、私も驚くほど。地域との交流を目的としてイベントに出店したときは、自分でつくったものが目の前で売れていく喜びや充実感を味わうことができ、日々のモチベーションにもつながっています。今年のふるさと祭りにも出店予定なので、ぜひ足を運んでみてください。



イラストレーター
アライヨコ

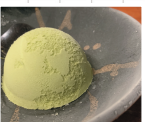
埼玉県民。イラストレーター。小・中学生男子2児の母。家事に仕事に育児に毎日バタバタ過ごしています。我が子も和菓子派です。おやつにパンを買ってくると次回から団子にして欲しいと真剣にお願いします。

こちら、とだっ子情報局

とだっ子情報局では、戸田にまつわる楽しい情報をクイズ形式でお届けします。今回は、とだっ子が大好きな「アイスどらやき」についてのクイズです。

福祉作業所ゆうゆうのアイスどらやきの中で、一番人気な味はどれでしょうか?

1 大人な味の抹茶



2 やさしい甘さのチョコレート



3 やっぱり定番! バニラ



答えは③「バニラ」

アイスどらやきは、福祉作業所ゆうゆうでつくられている和菓子の中でも人気商品です。バニラ味には唯一アイスと一緒に粒あんが入っており、幅広い世代から愛されて1番人気。通年ゆうゆうでつくっているどらやきには、プレーン、ごま、カフェオレなど、季節のどらやきにはゆず、紀州青梅、アールグレイなどがあります。全部で20種類ほどある豊富な種類のどらやきは、パッケージの柄やイラストも作業所の方々がデザインしています。季節によってデザインが変わる味もあり、シールの裁断、両面テープの貼り付け、包む作業まで、1つ1つ丁寧に作られています。



アイスどらやきにはいちご味もあります